

平成29年9月高浜市議会定例会会議録（第4号）

日 時 平成29年9月25日午前10時

場 所 高浜市議場

議事日程

- 日程第1 議案第48号 高浜市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について
議案第49号 高浜市児童遊園等の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議案第50号 市道路線の認定について
議案第52号 高浜市立グラウンド等の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議案第53号 高浜市スポーツ施設等の指定管理者の指定の変更について
- 日程第2 議案第54号 平成29年度高浜市一般会計補正予算（第4回）
議案第55号 平成29年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2回）
議案第56号 平成29年度高浜市土地取得費特別会計補正予算（第1回）
議案第57号 平成29年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第1回）
議案第58号 平成29年度高浜市公共駐車場事業特別会計補正予算（第1回）
議案第59号 平成29年度高浜市介護保険特別会計補正予算（第2回）
議案第60号 平成29年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）
- 日程第3 認定第1号 平成28年度高浜市一般会計歳入歳出決算認定について
- 日程第4 認定第2号 平成28年度高浜市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第3号 平成28年度高浜市土地取得費特別会計歳入歳出決算認定について
認定第4号 平成28年度高浜市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第5号 平成28年度高浜市公共駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について
認定第6号 平成28年度高浜市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
認定第7号 平成28年度高浜市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第5 議案第51号 平成28年度高浜市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
認定第8号 平成28年度高浜市水道事業会計決算認定について
- 日程第6 決算特別委員会の設置

本日の会議に付した案件

議事日程のとおり

出席議員

1番 杉 浦 康 憲

2番 神 谷 利 盛

3番 柳 沢 英 希
6番 黒 川 美 克
8番 幸 前 信 雄
10番 杉 浦 敏 和
12番 内 藤 とし子
14番 鈴 木 勝 彦
16番 小野田 由紀子

4番 浅 岡 保 夫
7番 柴 田 耕 一
9番 杉 浦 辰 夫
11番 神 谷 直 子
13番 北 川 広 人
15番 小 嶋 克 文

欠席議員

な し

説明のため出席した者

市 長	吉 岡 初 浩
副 市 長	神 谷 坂 敏
教 育 長	都 築 公 人
企 画 部 長	神 谷 美百合
総合政策グループリーダー	野 口 恒 夫
総合政策グループ主幹	榊 原 雅 彦
人事グループリーダー	杉 浦 崇 臣
総 務 部 長	内 田 徹
行政グループリーダー	山 本 時 雄
行政グループ主幹	中 川 幸 紀
財務グループリーダー	岡 島 正 明
市民総合窓口センター長	大 岡 英 城
市民窓口グループリーダー	三 井 まゆみ
市民生活グループリーダー	芝 田 啓 二
税務グループ主幹	亀 井 勝 彦
福 祉 部 長	加 藤 一 志
地域福祉グループリーダー	木 村 忠 好
介護保険・障がいグループリーダー	竹 内 正 夫
介護保険・障がいグループ主幹	唐 島 啓 一
福祉まるごと相談グループリーダー	野 口 真 樹
生涯現役まわりのグループリーダー兼総務グループリーダー	磯 村 和 志
こども未来部長	中 村 孝 徳
こども育成グループリーダー	都 築 真 哉

文化スポーツグループリーダー	鈴木明美
都市政策部長	深谷直弘
都市整備グループリーダー	田中秀彦
企業支援グループリーダー	島口靖
都市防災グループリーダー	神谷義直
上下水道グループリーダー	杉浦睦彦
地域産業グループリーダー	板倉宏幸
会計管理者	杉浦嘉彦
学校経営グループリーダー	内藤克己
学校経営グループ主幹	村越茂樹
監査委員事務局長	杉浦義人
代表監査委員	加藤仁康

職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長	加藤元久
主査	加藤定
主査	内藤修平

議事の経過

○議長（杉浦辰夫） 皆さん、おはようございます。

本日も円滑なる議事の進行に御協力のほどお願い申し上げます。

午前10時00分開議

○議長（杉浦辰夫） ただいまの出席議員は全員であります。よって、これより会議を開きます。お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定いたしました。

これより本日の日程に入ります。

なお、審議の途中において、執行部のグループリーダー等が席を移動することがありますので、あらかじめ御了承をお願いします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第1 議案第48号から議案第50号まで並びに議案第52号及び議案第53

号を会議規則第34条の規定により一括議題とし、総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、第何号議案であるかをお示しいただきますようお願いいたします。

2番、神谷利盛議員。

○2番（神谷利盛） おはようございます。では、総括質疑をさせていただきます。

該当案件は、議案第48号 高浜市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正についてについて質問させていただきます。

この条例の改正は、コンビニエンスストアで印鑑登録証明書が発行できるという条例改正になりますが、それについての関連質問として質問させていただきます。

まず初めに、11月1日より市内のコンビニエンスストア各店舗において、マイナンバーカードを使用して、住民票の写し、印鑑登録証明書、住民票記載事項証明書、所得証明書、課税証明書の5種類の証明書の取得ができるようになるということです。

ところで市役所の窓口においては、従来と同様に申請書を記入してそれぞれの証明書を取得することになるのでしょうか、それとも、コンビニと同じようにマイナンバーカードを使用するだけで取得できるようになるのでしょうか。まずお願いします。

○議長（杉浦辰夫） 市民窓口グループ。

○市民窓口G（三井まゆみ） 現在、市の窓口においても、マイナンバーカードをお持ちであれば申請書を書かなくても、窓口新たに設置するタブレット型の専用機を御本人に操作していただくことで証明書の申請や住所変更の申請ができるよう、コンビニ交付サービスと同様11月1日からのスタートができるように準備を進めているところです。

その内容としては、市の窓口でマイナンバーカードを利用して申請できる証明書は、住民票の写し、印鑑登録証明書、住民票記載事項証明書、所得証明書、課税証明書の5種類と、新たに住所変更に係る転入届、転居届、転出届の3種類の申請となります。

これらのマイナンバーカードを使う手続の申請としてのメリットとしましては、マイナンバーカードの中の基本情報である住所、氏名、生年月日、性別により本人確認ができるようになることから、窓口で証明書を受け取る際や手続を行う際、本人確認のための書類、免許証などを今提示してもらっているんですけれども、その提示の必要がなくなること、また、事務上の手続の上で何回も住所とかお名前の記載を行っていただくことがなくなるなど、必要最低限の署名で足りることになります。ですので、窓口において約20%ほど時間短縮ができるようになるのではないかと考えております。よろしくお問い合わせいたします。

○議長（杉浦辰夫） 2番、神谷利盛議員。

○2番（神谷利盛） では、引き続き質問を続けます。

マイナンバーカードを使用して先ほどの証明書の取得において、コンビニでの取得方法と市役

所窓口での取得方法では手続上異なるものがありますか。

○議長（杉浦辰夫） 市民窓口グループ。

○市民窓口G（三井まゆみ） 印鑑登録証明書の申請のみ異なります。市の窓口で印鑑登録証明書を申請する場合には、マイナンバーカードとともに従来どおり印鑑登録証が必要になりますので御注意いただきたいと思います。

この理由としては、マイナンバーカードを作成している地方公共団体情報システム機構、J-LISなのですが、これを開発したところがコンビニ交付システムを行っています。ですけれども、市のシステムとここはやはり異なってしまうために、マイナンバーカードだけで印鑑登録証明書の取得ができるのは、コンビニ交付のためのシステム開発ができる多機能端末、キオスク端末に限られているところがありますので御了承いただきたいと思います。

○議長（杉浦辰夫） 2番、神谷利盛議員。

○2番（神谷利盛） どうもありがとうございます。

次に、マイナンバーカードを使用することにより、近くのコンビニで各種証明書を取得できたり、市役所で取得する場合には従来よりも短い時間で取得できるというメリットがあります。市民サービスの面からもメリットがあるわけですが、そのメリットをより一層効果的に生かすためにはより多くの市民の方々にマイナンバーカードを所有していただくことが必要となります。

ところで現在、マイナンバーカードを所持する方は市民全体の何%ほどでしょうか。また、この所持率をもっと上げるためには何か検討していることがありますか。

○議長（杉浦辰夫） 市民窓口グループ。

○市民窓口G（三井まゆみ） 9月1日現在のデータになりますけれども、人口4万7,918人に対してマイナンバーカードを持ってみえる方は3,445人、人口に対する交付率は約7.2%であり、いまだ十分な普及に至っていないというのが現状です。

そこで、市の新たな取り組みとして、市民の皆様から御要望があればマイナンバーカードの申請手続に職員がお手伝いに出向くサービスを始めることにいたしました。サービスの内容は、事前に市民窓口グループまでお申し込みをしていただくことにより、市民の皆様が集まる場所、家庭とか集会所とか職場など市内限定に限らせていただきますけれども、そこに職員が伺い、申請の手続のお手伝いをさせていただきたいと思っております。

なお、このサービスのPRは、10月1号の広報とともにチラシの回覧を行いたいと思っております。そして、市役所の公式ホームページの掲載、市役所の総合窓口と証明書発行窓口、いきいき広場の証明書発行窓口のほうにポスターの掲示などを考えていますのでよろしくお願ひしたいと思います。

○議長（杉浦辰夫） 2番、神谷利盛議員。

○2番（神谷利盛） どうもありがとうございます。

もう少し詳しい話をお伺いします。マイナンバーカードの申請のお手伝いのために市の職員の方が希望者宛てに出向くということですが、出向いた先で具体的に何をするのか、もう少し詳しくお知らせください。

○議長（杉浦辰夫） 市民窓口グループ。

○市民窓口G（三井まゆみ） まず、申請者、代表の方になると思いますけれども、その方と日程調整、いつ、どこで行うかということ調整させていただきます。その後、当日見える方の住所、お名前、生年月日をお知らせいただきますと、個人番号カード交付申請書、それから郵送用の封筒、デジカメ、プリンターなど、いわゆる七つ道具と言われるものを持参してお約束の場所に出向き、申請書の書き方、写真撮影、それから写真印刷など、マイナンバーカードの申請に係る手続のお手伝いをさせていただこうと思っております。

また、申請手続を終えた後は、マイナンバーカードの受け取り方について説明などをさせていただくので、市民の皆様にはぜひこのサービスを利用していただき、マイナンバーカードの普及に努めていきたいというふうに考えております。

○議長（杉浦辰夫） 2番、神谷利盛議員。

○2番（神谷利盛） どうもありがとうございます。

最後になりますが、このマイナンバーカードの出張申請お手伝いサービスですが、申請者の方をどれくらいふやそうという目標をお持ちですか。

○議長（杉浦辰夫） 市民窓口グループ。

○市民窓口G（三井まゆみ） 職員が出向く目安として一グループ5人以上とさせていただいておりますので、この出張サービス分として係る成果としては、今年度末、平成30年の3月31日までに、月2回程度の実施としてマイナンバーカードを50枚から80枚程度ふやしていきたいということを目指しております。よろしく願いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 2番、神谷利盛議員。

○2番（神谷利盛） どうもありがとうございます。

最後に、6月の議会で、せっかくのマイナンバーカードも普及しなければ、コンビニでの交付サービスや市窓口での活用も効果がなかなか確認できないということ指摘させていただきました。また、平成31年3月には、コンビニでの発行枚数を証明書の発行枚数ですが、10%ぐらいまで持っていきたいという目標も伺いました。行く行くは市の窓口担当者の削減を行い、コストの削減につながるということも確認しております。当局の皆さんに対しましては、各種証明書の発行のみならずほかのサービスへの活用も検討いただき、マイナンバーカードを所有することのメリットを今後も市民の皆様へ積極的にPRしていただくことを希望します。

以上です。ありがとうございました。

○議長（杉浦辰夫） 15番、小嶋克文議員。

○15番（小嶋克文） 議案第49号ですけれども、児童遊園の廃止についてお伺いいたします。

最初に、稗田の大三味児童遊園について、さきの説明においても、小規模とか利用が少ない、それから遊具が老朽化しているとの理由で廃止という説明がありましたけれども、まずどういった遊具がありますでしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） お答えいたします。

大三味児童遊園に今ある遊具でございますが、滑り台と幼児用の子供のブランコ2つがございます。

○議長（杉浦辰夫） 15番、小嶋克文議員。

○15番（小嶋克文） この辺にはほとんど遊ぶ場がないんですけれども、撤去した後、ほかに児童遊園にかわるような子供さんたちが集まるような場、こういったものを確保するようなお考えはあるでしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） 児童遊園の代替の場所かと思うんですが、現在、稗田町さんという協議は進めております。稗田町さんの中にある市の土地でいいところがあれば、必要に応じてそちらのほうを町内会さんと進めながら代替をちょっと考えていきたいというふうには考えております。

○議長（杉浦辰夫） 15番、小嶋克文議員。

○15番（小嶋克文） 今、町内会さんの話が出ましたけれども、町内会さんとしては一応廃止のほうでこれは了解、また住民にはどのように周知されているのか、また住民の方からどういったような要望が出ているのか、もしありましたらお願いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） まず、住民への周知ということでございますが、回覧のほうと、あとは現地に看板を立てて廃止しますよというようなお知らせをまず考えております。

あと、要望につきましては、廃止の意見を町内会長さんからいただいている中で、やはり意見書の中でも別の場所を川のみち等々を利用した形で検討してくださいという意見をいただいておりますので、そういったことも踏まえて進めていきたいと思っております。

○議長（杉浦辰夫） 15番、小嶋克文議員。

○15番（小嶋克文） もう一つ、芳川児童遊園です。これは多目的グラウンド使用のための駐車場に使うということで説明を受けておりますけれども、何台ぐらいの車がとめられるのか。それと、先ほどの大三味の児童遊園並びにこの児童遊園の工事はいつから始まる予定でしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） まず、工事でございますが、今回実は補正予算のほうを組まさせて

いただいております。そちらの補正予算を御可決いただき後、速やかに大三味の遊具の撤去とフェンスの撤去は考えております。駐車場は……

○議長（杉浦辰夫） 都市政策部長。

○都市政策部長（深谷直弘） 芳川町の駐車場でございますが、62台でございます。よろしくお願ひします。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 議案第48号ですが、これまでにかかった費用というのはどれぐらいになっているのかお示してください。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） コンビニ交付の費用でございます。システム構築費として約1,540万円、あとJ-LISへの運営負担金年間220万円の費用がかかります。ほかに1枚当たりの発行手数料として115円を予定しております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） わかりました。

議案第49号ですが、先ほども出ましたが、かわりのといいますか代替地の話が出ましたが、乞殿の児童遊園も余り利用しやすい状況ではないんですが、ここも含めて代替地をとというような考えはないのでしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） 乞殿の児童遊園については、現状のままというふうに考えております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 乞殿もかなり利用しにくいといいますか、もちろんないよりはあるほうがいいわけですが、本当に小さい子が遊ぶにはいいけれども、少し大きい子になるとちょっと厳しいという感じもありまして、もう少し広い場所でどこかつくれるといいなということを思います。これは要望しておきます。

それから、議案第52号、南テニスコートがなくなるということなんですが、テニスコートがない状態というのはどれぐらい続くのかお示してください。

○議長（杉浦辰夫） 文化スポーツグループ。

○文化スポーツG（鈴木明美） 南テニスコートですけれども、議案のほうでお示しさせていただいているとおり、30年3月31日の廃止を予定しているということでございます。その後でございますけれども、今、青少年ホームの跡地活用事業を進めているわけですけれども、民間事業者

の提案が採択され契約に至りましたら、その後整備を行っていくということになりますので、31年4月に新しい民間事業者による施設のオープンということを計画として上げております。

また、南テニスコートはなくなりますけれども、碧海テニスコートのほうが2面ございますのでそちらのほうも御利用いただけるということになっております。

○議長（杉浦辰夫） 12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 南中学校、南中の方たちが、かなり夕方といいますか、授業の後に練習なんかをよくされていまして大変不便になると思うんですが、そのあたりはどのようにしていくのか、わかっていたら教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 文化スポーツグループ。

○文化スポーツG（鈴木明美） 南中学校さんとは昨年度の段階から御相談、御協議申し上げておまして、例えばグラウンドの中で練習をされるですとか、あと土曜日でしたら碧海テニスコートのほうを利用されるということで、今、検討をさせていただいているところでございます。

○議長（杉浦辰夫） 12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） これの民間設置といいますか、なるわけですが、この場合にその後利用料というのはどうなるのか、わかっていたら教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 文化スポーツグループ。

○文化スポーツG（鈴木明美） 現在、提案募集中でございますのでよろしく申し上げます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

15番、小嶋克文議員。

○15番（小嶋克文） 先ほど1点聞き忘れまして、大三昧児童遊園の跡地はどのように考えてみえるのか。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） 跡地ですが、駐車場とごみの分別時のステーションになっておりますので、そういった利用のことを考えております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

ほかに質疑もないようですので、これをもって議案第48号から議案第50号まで並びに議案第52号及び議案第53号の質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第48号から議案第50号まで並びに議案第52号及び議案第53号については、会議規則第36条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務建設委員会及び公共施設あり方検討特別委員会に付託いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第2 議案第54号から議案第60号までを会議規則第34条の規定により一括議題とし、総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、第何号議案であるかと、ページ数及び款・項・目・節をお示し
いただくようお願いいたします。

15番、小嶋克文議員。

○15番（小嶋克文） 議案第54号の補正の67ページですけれども、今のに関連がありますけれども、8款土木費、5項都市計画費の公園緑化費の中で、今ありました児童公園廃止に伴う整備事業としますけれども、一括して476万5,000円と出ておりますけれども、この内訳で大三味の遊具とか、または芳川のほうにどれくらいあるとか、もう少し細かいのがありましたら教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） 内訳でございます。順番にいきます。大三味の児童遊園の撤去工事が92万8,800円、あと芳川児童遊園に関するものが267万4,000円になります。これ以外にも後世山公園の施設が一部老朽化し危険な状態であるということから、そちらの撤去が120万円、あと竜田公園に藤棚があるんですが、その藤棚もかなり老朽化しておりまして危険な状態であるということからずっと立入禁止にしておるんですけれども、そちらのほうも撤去するというような費用を4つ計上しております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 土木費の。

○議長（杉浦辰夫） 何ページですか。

○12番（内藤とし子） 67ページ、15節の工事請負費で稗田住宅の修繕工事が407万1,000円入っていますが、これはどのような工事なのかということと、湯山の市営住宅は今後募集はしないというような話があるけれども、本当かどうかということをお聞きします。

○議長（杉浦辰夫） 市民生活グループ。

○市民生活G（芝田啓二） 2点御質問をいただきました。まず、1点目の今回の補正予算の407万1,000円でございますが、内容につきましては稗田住宅の住戸の改修となりまして、内容につきましてはサッシの取りかえ、網戸、ガラスの取りかえ、コンロ台、洗面台、ふすま、扉、壁、天井、畳、風呂場と、おおむね全室を改修するというような内容になっております。

あと、湯山住宅の入居募集がならないというお話の質問だと思いますけれども、湯山住宅は引き続き募集はかけていきます。そのかわり葭池住宅については、廃止の方向で今検討しておるといふ状況でございます。

以上でございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 69ページ、教育費の関係で中学校の維持管理事業、高浜中学の北校舎の普通教室化の工事費が出ているのですが、来年の準備ということなんですが、その後もまた足らなくなるというようなことを聞いているんですが、その点ではいかがなんでしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 学校経営グループ。

○学校経営G（内藤克己） 高浜中学校、議案の説明会のときも申し上げましたが、今の見通しでは平成35年度ぐらいまで、まだそこまでしかデータがわかっていないんですけれども、そこまでは伸びる状況を把握しております。

今回の教室改修を行うと校舎内に余裕のスペースがほとんどなくなる状況でございますので、今考えておりますのは、特別教室を吉浜小学校のときに少し屋外に設置させていただくようなことを検討しないと校舎内に余裕をつくることができないので、そういった方向で今検討を進めさせていただいているところでございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 主要・新規事業の関係なんですが、主要・新規事業の5ページですが、ここに勤労青少年ホームのアスベスト除去というのが載っています。一番下のほうですね。載っていますが、どこにアスベストがあったのか、ちょっとそのあたり詳しく教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 文化スポーツグループ。

○文化スポーツG（鈴木明美） アスベストのあった場所ということでございますけれども、外壁と一部内壁の中にもございまして、そちらの除去のほうを行う予定です。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

14番、鈴木勝彦議員。

○14番（鈴木勝彦） 補正予算の先ほど出ました土木費の5項4目の公園緑化費の公園等整備工事費、芳川児童遊園の撤去費用があるということだったものですから質問させていただきます。

ここは芳川の渡し場かもめ会さんが公園管理事業で委託費をいただいていると思いますが、撤去後の管理はどのような計画をされているのか、また引き続き公園管理をお願いしていくのか、どのような話し合いがされているのかお伺いしたいと思います。

○議長（杉浦辰夫） 都市整備グループ。

○都市整備G（田中秀彦） 現在の芳川児童遊園の委託は、かもめ会さんのほうでしっかりとやっただいておりますが、4月当初、県のこういった緑地の整備の事業がすごく早くなるよということで、4月、5月、6月ぐらいから調整をしてみました。その時点で10月末をもって児童遊園のほうは廃止されますので、一旦、渡し場かもめ会さんとの公園の管理委託はなくなるということで調整はしております。その後につきましては、地元で今開いておりますワークショップ等々でどのようにやっていくかということを考えていかれるのかなというふうに思います。

○議長（杉浦辰夫） 14番、鈴木勝彦議員。

○14番（鈴木勝彦） ありがとうございます。

私、地元ということでありまして、それからかもめ会の一昨日、役員会があったときにもかなり不明瞭な点が少しあったものですから、時系列で今後の予定がわかればありがたいかなと思いますので、それを資料で出していただけよう要求しておきます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

8番、幸前信雄議員。

○8番（幸前信雄） それでは、2点ほど質問させていただきます。

議案第54号、ページ数でいうと62ページ、2款1項2目と14目のところになります。文書管理費のところ電子例規編集システム借上料というのが出てきていますけれども、これって当初のときに何で出てこずに今のタイミングで出てくるのか。

それと、同じく電算管理費、情報系庁内LAN管理事業、こちらのほうも何でこのタイミング、補正という形で出てくるのか。要は練りが甘い企画をつくっているんじゃないかという視点での質問になりますので、よろしくをお願いします。

○議長（杉浦辰夫） 行政グループ。

○行政G主幹（中川幸紀） まず、1点目の電子例規編集システム借上料の補正についてなんです。なぜ今ごろ補正予算をとというようなお話であったかと思えます。

まず、電子例規編集システムというのは、法令の閲覧とか市の例規集の閲覧機能があるもので、このシステム自体は今まではインターネットに直接接続して利用してまいりましたが、インターネットとLGWAN、自治体間を相互に接続する行政機関の専用ネットワークから分離をするというところで、国から各自治体に対して個人情報情報連携をめどに行うような指示がございました。具体的な日程のほうは少し明確ではなかったというところもありまして今回の補正という形となりました。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） まず、情報系庁内LAN管理事業の中のネットワーク機器設定変更業務委託料でございます。

こちらのほうですが、J-LISへコンビニ交付の利用申請をした後、ファイアウォールの詳細設定、こちらのほうが明確になってまいりますので、当初の段階ではそういった影響範囲というのが不明確でございましたので計上が難しく、9月補正で計上させていただいたところがございます。

続きまして、情報系プリンタ保守委託料でございますが、こちらのほうは各グループに1台設置してあるプリンタ、これの保守なんですけれども、これが10月31日でリース満了となるため、年度末の30年3月31日まで保守を延長するものでございます。なぜ保守を延長するのかなんです

けれども、平成30年度から業務改善、この一環で文書の電子化を図ってまいりたいというふうで考えております。具体的には複合機の導入を図りまして文書の2S化を徹底してやっていきたいと、そのためには、今年度中は複合機をどういうふうに設置するのか検討がまだですので、今年度末まではプリンタのリース、こちらのほうを継続してやらせていただく補正でございます。

○議長（杉浦辰夫） 8番、幸前信雄議員。

○8番（幸前信雄） 説明とかはわかりますけれども、基本的に聞きたいのは、何で当初のときに練りが甘い状態が出てくるのかということを知りたいんですよ。というのは、今回、庁舎のところのアスベストの話もそうですし、動き始めてから追加の補正というのが結構出てくるんですよ。ということは、企画のタイミングでこの費用でやりますということが実現できない、やってみると何か問題が起こる、これを繰り返しやられているものですから、もう少し中でしっかりした提案をつくってから提案いただくようお願いしたいんですけども、その辺はどう考えていますか。

○議長（杉浦辰夫） 行政グループ。

○行政G主幹（中川幸紀） 電子例規集編集システムの借上料についてなんですが、インターネット回線からの分離が行われたことによって、システムにいろいろなふぐあいが生じました。それに対応して事前にどれぐらいのふぐあいが起こるかというのが正直想定ができませんで、実際に従来どおりのシステムの利用をするためには、有償でL GWAN上のサーバーに切りかえる費用負担が発生するということがわかってはいたんですが、それは今回切り離しを行った状態でここまでの業務に支障を来すということが当初見込めなかった、これはもともとその場合は必要に応じて対応する考えでありましたので、今回の補正という形になりました。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） ネットワーク機器設定変更業務委託料でございますが、先ほども御説明させていただいたとおり、詳細設計がちょっと不明確なため、この金額という具体的な金額をちょっとお示しすることが難しかった、そのため正確な予算を計上したいという思いからこの補正で上げさせていただきました。

また、情報系プリンタの保守委託料につきましても、パソコンの更新時期だとかいろんな絡みに関係してまいります。こういったものを想定しながら、どうしても当初の段階では方針も決まっていなかったものですから、更新するかも含めて一応検討をさせていただきましたけれども、なかなか当初では計上することが難しかったというところでございます。

○議長（杉浦辰夫） 8番、幸前信雄議員。

○8番（幸前信雄） たまたま今回、補正でこの2件のところを取り上げましたけれども、基本的にやっぱり企画のところでしたらしっかりやって出していきたいというのが本音のところなんです。というのは、そこで事業としてどれぐらいの採算性、基本的には採算をとるようなものじゃない

ですけれども、負担がどれだけ出るかわからないのにそれで認めていくようなことは、こちら側としては極力避けていきたい。当初予算のところできちんとやっていただきたいということで今回出させていただいているので、とりあえず今回出てきたその2件だけお話ししましたけれども、ほかの部署でも一緒だと思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（杉浦辰夫） 副市長。

○副市長（神谷坂敏） 私ども、当初予算のときに全て完璧な形でお出しするというのが、これは大原則だというふうに思っておりますが、先ほど申し上げたようにそういう可能性があるもの、細かいものまで全て皆様方に周知できるかどうかわかりませんが、今後補正予算の可能性のあるものというのは、当初のときにできる限りお示しをしていきたいというふうに考えておりますのでよろしくお願ひします。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

ほかに質疑もないようですので、これをもって議案第54号から議案第60号までの質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第54号から議案第60号までについては、会議規則第36条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、各常任委員会及び公共施設あり方検討特別委員会に付託いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第3 認定第1号 平成28年度高浜市一般会計歳入歳出決算認定についてを議題とし、総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、ページ及び款・項・目・節を明確にお示しいただくようお願いいたします。

ありませんか。

質疑もないようですので、これにて認定第1号の質疑を終結いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第4 認定第2号から認定第7号までを会議規則第34条の規定により一括議題とし、総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、認定第何号であるかと、ページ数及び款・項・目・節を明確にお示しいただくようお願いいたします。

質疑ないですか。

質疑もないようですので、これにて認定第2号から認定第7号までの質疑を終結いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第5 議案第51号 平成28年度高浜市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について及び認定第8号 平成28年度高浜市水道事業会計決算認定についてを会議規則第

34条の規定により一括議題とし、総括質疑を行います。

なお、第8号の質疑に当たりましては、ページ数等をお示しいただくようお願いいたします。
質疑ありませんか。

質疑もないようですので、これにて議案第51号及び認定第8号の質疑を終結いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第6 決算特別委員会の設置を議題といたします。

お諮りいたします。

議案第51号及び認定第1号から認定第8号までにつきましては、委員会条例第6条の規定により、8名の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、会議規則第36条第1項の規定により、これに付託の上、審査することにいたしたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、議案第51号及び認定第1号から認定第8号までにつきましては、決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま設置されました決算特別委員会の委員の選任につきましては、委員会条例第8条第1項の規定により、杉浦康憲議員、黒川美克議員、柴田耕一議員、幸前信雄議員、内藤とし子議員、鈴木勝彦議員、小野田由紀子議員、私、杉浦辰夫、以上8名を指名したいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました8名の議員を決算特別委員会委員に選任することに決定しました。

以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

決算特別委員会、常任委員会、公共施設あり方検討特別委員会の開催により、9月26日から10月16日までを休会としたいと思っておりますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、9月26日から10月16日までを休会とすることに決定しました。

再開は、10月17日午前10時であります。

本日は、これをもって散会といたします。長時間御協力ありがとうございました。

午前10時44分散会
